



まちの話題

Machi no Wadai

市内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。

また、みよし市ホームページでは「Topics(まちの話題)」と「市政番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。<http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp>

素晴らしい演目の数々

北部コミュニティ芸能大会

日ごろの練習の成果を発表してもらおうとともに、地域の人たちと楽しい時間を過ごしてもらおうと2月9日、北部コミュニティ芸能大会が福谷老人憩いの家で行われました。当日は、23組60人の発表を鑑賞しようと、多くの地域の人たちが来場。開会式が終わり、剣舞やカラオケ、ハーモニカ演奏、三味線演奏にコーラスなどさまざまな演目が披露されると、会場を訪れていた人たちから手拍子が送られ、演目が終了すると拍手が湧き起っていました。また、最後にはお楽しみ抽選会も行われ、参加者たちは有意義な一日を過ごしていました。会場を訪れた男性の一人は「どの発表もとても上手でしたね。楽しい時間を過ごすことができました」と笑顔で話していました。





安全・安心なみよし市へ

トヨタ自動車株式会社との災害時支援協定締結式



災害時における市民生活の早期復旧を図るため、みよし市とトヨタ自動車株式会社の間で災害時における支援協力に関する協定の締結式が2月6日、市役所で行われました。小野田賢治市長と宮崎直樹トヨタ自動車株式会社専務役員が協定書に調印。この協定は、物的支援および人的支援など多岐にわたる地域復旧活動を展開する内容で、調印を終えた小野田市長は「災害支援協定を結ばせていただくことは大変心強く今後、避難場所における受け入れ体制の充実や救護活動がより一層手厚くなることなど、本市の支援体制の一層の強化と多重化を図ることができます」とあいさつ。宮崎専務役員は「トヨタが地元企業の一員として、みよし市の目指す地域力を高めて安全で安心して暮らせるまちづくりに貢献し、有事にはできる限りの地域支援をしていきたいと思っております」と話し、大規模災害が発生した場合の連携・協力体制の強化が図られることが期待されます。



みんなが住みやすいまちを目指して

障がい者自立支援協議会主催講演会



「みんなで助け合える福祉のまちを目指して」をテーマに、障がい者自立支援協議会主催の講演会が2月1日、サンアートレセプションホールで開催されました。最初に、豊田西病院の西垣誠医師による「地域での生活を取り戻すために」をテーマにした講演会が行われ、統合失調症とはどんな病気なのか、また今後住み慣れた地域で生活していくために必要なことなどが紹介。第2部では座談会が行われ、参加者たちはメモを取りながら熱心に耳を傾けていました。当日参加していた女性の一人は「病院の先生から直接お話を聴くことができ、とても貴重な時間になりました。また、いろいろな人に制度や関心を持ってもらう機会が大切だと思います」と話していました。



2月2日に東京都で行われる、第36回全国ジュニア英語スピーチ・コンテストに出場する中部小学校5年生の孫文恵^{そんぶんみえ}さんが1月31日、市役所を訪れ小野田市長に出場の報告をしました。中日本ブロック大会を制して、全国大会に駒を進めた孫さんは「主人公の気持ちを表現することがとても難しかったです。今まで練習してきた成果を十分に発揮して精一杯頑張ります」と力強く抱負を語った後、当日発表する課題の「Pink Shirt Day」^{ピンクシャツデー}を堂々と発表。その姿を見て小野田市長は「みんなの前に立って発表する喜びを感じながら、積極的にチャレンジする気持ちで楽しんでください」と激励しました。

全国大会へチャレンジ

第36回全国ジュニア英語スピーチ・コンテスト
出場者激励会



春を感じながらウォーキング

ヘルスパートナーとみよしを歩こう
「三好池森林・梅の里コース」



ヘルスパートナーと一緒にウォーキングすることで、楽しく健康づくりとみよしの良いところを再発見してもらおうと2月10日、ヘルスパートナーとみよしを歩こうが行われました。今年から始まった企画に、ヘルスパートナーを含めおよそ40人が参加。日ごろは立ち入らないような森道を登ったりと大変な道のりもありましたが、参加者たちは話に花を咲かせながら楽しんでいる様子でした。また、梅の里を通った際には梅の花がほころび始めており、春の訪れを感じさせるウォーキングとなりました。参加した女性の一人は「皆さんと話しながらのウォーキングはとても楽しいですね。また、ぜひ参加したいと思います」と笑顔で話していました。





子どもが普段食べている給食がどのように作られているか知ってもらおうとともに、食育に関心を持ってもらおうと2月12日、学校給食センター見学・試食会が行われました。初めに、学校給食センターの職員から学校給食の目標や衛生管理などについての説明を聞いた後、給食を作っているところを見学。調理で使われている大きなしゃもじを手にとってみたり、「味付けはどのようにしてるの」「調理で使った機材は毎日洗っているの」など、熱心に質問をしたりしながら学校給食について理解を深めていました。参加した女性の一人は「どのように給食が作られているのか、また子どもたちがどんな給食を食べているのか知ることができてとても良かったです。私もみよし出身なので、久しぶりに給食を食べることもできてうれしかったです」と笑顔で話していました。

給食ってどうやって作られてるの？

学校給食センター見学・試食会



三年間の集大成

愛知県立三好高等学校スポーツ科学科 卒業研究発表会



三好高等学校スポーツ科学科の3年生による卒業研究発表会が2月7日、サンアートで行われました。校内審査で優秀作品に選ばれた4組の生徒たちの表彰式が行われた後、スポーツ科学科を専攻する生徒や市内の中学生、保護者たちが見守る中、「高校野球における得点圏でのカウント別打率」や「サッカーにおけるテーピングが及ぼす影響～足関節予防テーピング～」など競技力の向上やけがを防ぐ方法などをテーマにした研究成果を発表。仮説を立て、部員やスポーツ科学科の生徒たちの協力のもと、集められたデータを解析した研究内容はどれも質の高いものばかりで、観客は発表に聞き入り、発表後には惜しみない拍手が送られていました。

